

富士彦さん(右)のホームである劇場の舞台上で「小さな親切」実行章を贈呈。司会をつとめた静岡県本部・大畑事務局長と。



静岡に深い縁！ 芸人さんが地域に恩返し

多くの人気芸人さんが所属し、お笑い界を牽引する吉本興業が、笑いの力で地域活性化を目指す「あなたの街に“住みます”プロジェクト」を展開しているのをご存じでしょうか。このプロジェクトでは、吉本興業が47都道府県すべてに“住みます芸人”を派遣。実際に移住した芸人さんたちが地元のテレビ番組やイベントなどに出演し、地域を盛り上げています。

静岡県“住みます”芸人として、「沼津よしもとラクーン劇場」を拠点に活動しているのは、大阪府出身の富士彦さん。「富士彦」は静岡にちなんだ芸名かと思いきや、なんと新幹線に乗っていた母親が、富士山を見ているときに陣痛が始まったことから名付けられた本名です。吉本興業の劇場は東京以外にも全国に7か所ありますが、劇場から富士山をのぞむことができるのはここ沼津だけ。富士彦さんは生まれる前から、静岡県と深い縁があったのですね。

沼津市に移住して10年目となる富士彦さんに、沼津の良いところをお聞きすると、「海や山に囲まれ、食べ物がおいしいのはもちろんのこと、何より人が温かい。地元の方は、僕が移住してきてからずっと応援してくれていて、家で作った炊き込みご

飯を劇場に差し入れてくれる方もいるんですよ。」と嬉しそうに教えてくださいました。

そんな温かな沼津の皆さんに恩返しがしたいと、沼津駅前周辺のごみ拾いを定期的に行っている富士彦さんに、**静岡県**

本部(事務局：(株)静銀総合サービス)の推薦で「小さな親切」実行章を贈呈しました。受章の知らせを受けたときには「ドッキリかと思った(笑)」そうですが、とても喜んでくださり、コロナ禍で一時中断していた子どもたちとの交流も再開し今後も楽しく活動を続けたい、と話されました。

賞状を伝達した静岡銀行沼津支店・鈴木淳史支店長とは、「今度は合同で清掃活動をしよう」と盛り上がり、後日さっそく沼津支店が行った沼津中央公園のクリーン大作戦に富士彦さんも参加。地元の人気者の登場に、参加者は大喜びだったようです。

「小さな親切」がつかない縁も、末永く続くよう願っています。



沼津の皆さん、いつもありがとうございます！